

## 広陵町中小企業振興条例 第2回ワークショップ 報告書

日時	2018年7月24日（火）18時30分～21時
会場	広陵町役場
参加者	36名（広陵町職員5名を含む）
テーマ	今の自分たち（自社）の課題について

平成30年7月24日（火）に広陵町中小企業振興条例の第2回ワークショップ（以下「WS」という）を実施し、地元企業の経営者ら31人にお集まりいただきました。

前回に引き続き、今回は今の自分たち（自社）の課題について、6班に分かれて話し合い、その後、他の班の意見を聞いたうえで意見交換をおこないました。お忙しいなか、お集まりいただいた皆さまありがとうございました。



## 討議テーマ：今の自分たち（自社）の課題について

各班の討議のなかで挙げられた課題は、「広陵町内全域全般」、「広陵町内の地域経済」「各企業の課題」「行政のサポート」の4つに分けることができました。また、その他として前向きなご意見をいただきました。

### ◆◆ 広陵町全域 ◆◆

- 人口問題
  - 高齢化している
  - 人口が減少している
  
- 住みやすさ
  - 高齢者支援と食の問題
  - 要介護者でなくとも、町内の範囲でもっと良い食を提供できないか
  
- 都市計画
  - 建築
    - ・ 工場を拡大したくても都市計画上、工場の建築ができない場所が多い
    - ・ 幹線道路沿いに工場を建築可能な場所が少ない
    - ・ 建築可能な敷地は生活道路沿いで交通の便が悪い
    - ・ 用地を拡大できないと人の確保も踏み切れない
  
  - インフラ
    - ・ 下水道の未整備
    - ・ 道が狭い
    - ・ 町内では車の移動が基本となるため、町外から人材を集める際に交通の便が懸念材料となる。バスなどの路線、本数を増やすことで町外からの人材確保を容易になるのではないか
    - ・ 交通の便が悪い
    - ・ 駐車場が必要であるが、土地がない

## ◆◆ 地域経済 ◆◆

### ● 経済循環

- 広陵町内で材料を仕入れていくことで、経済循環を生み出せると思う。連携できる場合は必要
- 域内循環の住民の理解を促す政策を打ってほしい

### ● 産業形態

- 広陵町の靴下業界はほとんどがOEM。それぞれが大手企業との縦の繋がりを重視する傾向にあり、横の繋がりがほとんどない。OEMであるがゆえに、自社製品のブランディングはしていなかった
- 経済すべてを広陵町で完結することは不可能。しかし町民にはできるだけ町内で買い物をしてもらえるように地域通貨やクーポンの発行など地元消費促進を図る必要がある。

### ● 連携（異業種・業界内）

- 広陵町ブランドを作り出していくには、同業他社同士の関係性を強め、商品開発に努めていくべき
- 地域内の異業種の交流機会が欲しい
- 地域内外の大企業との連携を模索したい
- 業界内の足並みが揃わない

## ◆◆ 企業の課題 ◆◆

### ● 人材

- 人材不足
  - ・ 100人規模の企業で、必要雇用人数の7～8割程度しか集まらない
  - ・ 女性のアルバイトやパート雇用がカギ
  - ・ 外国人雇用の話もあるが言語の障壁があり、実際は難しい
  - ・ 若い人材の確保が難しい。30代以下がいない状況。採用に関する支援が欲しい。
  - ・ リクナビ等で募集をかけるも、新卒者はビッグネームの企業に流れてしまう。新卒者の親も名が知れた企業への入社を希望している。
  - ・ 教育に問題がある。学校と連携して地元企業と交流する機会が必要

- ・ 人材不足は採用・育成・後継者の3つの観点で問題がある
- ・ 広陵町で働くことの魅力をPRしてほしい
- ・ 大学生や主婦層、高齢者層などの人材へのマッチングがうまくいっていない
- ・ 内職をおこなう人が少なくなっている
- ・ 技術者の高齢化

→ 人材の定着

- ・ 募集をかけるとそれなりに応募はくるが、長続きせずに辞めてしまう

● 経営

- 商品開発に力を貸して欲しい
- 経営のマネジメントを取得した
- 成功事例の研究が必要
- 材料費が高騰している
- エネルギー費が高騰している
- 人件費の高騰

◆◆ 行政のサポート ◆◆

● 補助金制度

- 広陵町の補助制度を使おうと思い申請してみたが、固定機材に対する補助のみで、移動機器（持ち運びや外で利用する機器）には使えなかった。もっと使いやすい補助が欲しい。
- 失敗したときの救済も考えて欲しい
- 事業拡大に伴う用地確保等に力を貸して欲しい

● 広報

- HPのリニューアル等は費用がかかるが効果は薄く感じている。情報が拡散されないのではないかな？
- 産業ごとのPRをしてほしい
- HP等で地域企業のアピールをしたい。

◆◆ その他 ◆◆

- 南都銀行では中小企業に対する融資制度の立案を進めている。また、ビジネスマッチングの機会を創出しようと考えている